

このコーナーは、地元を離れ

奈良で生活している学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話を紹介してもらおうというものです。

今回は、3回生の平田百絵さんに答えていただきました。

平田百絵 身体表現コース 音楽教育専修3回生

みやぎきん 宮崎県 串間市



インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと  
(地元にはないもの・こと)
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの名物料理・土産



【方言】

- 【てげ】とても
- 【よだきー】面倒くさい
- 【いっチャガ】いいですよ
- 【くらす】たたく
- 【～ちゃわ】～だよ
- 【まこち】まったく！（怒る）

1. 恋ヶ浦
2. 甘藷
3. 都井岬の野生馬



- ① 古い建物がたくさんあって街並みがとっても風情あるところです。それから路地が多くて、少し歩いてみただけで「こんな素敵な路地があったんだ！」と発見できて、なかなか奈良には飽きません。
- ② とにかく夏は暑いし、冬は寒い硬式野球部のマネージャーをしているので余計にそう感じるのかもしれませんが本当に奈良の気候は辛いです。笑  
運動場を我が物顔でかけ回る鹿がいるのにも驚きました。
- ③ 宮崎県串間市は人口2万人にも満たない小さな市で、宮崎県の最南端に位置しています。海と山に囲まれ、食べ物は新鮮で美味、地域のつながりはとても深く、温かいところです。高校は市内に1つしかなく、汽車は1,2時間に1本、車なしの生活は不可能です。
- ④ 野菜に果物、お肉にお魚にお米、どれも本当に新鮮でおいしいです。道端にサルがいたり、急に道路にイノシシが出てくることも多々あります。ドがつくほどの田舎なので、ファッションビルや大型スーパーなどは1つもありませんが、こんな自然いっぱいの中、温かい人々に囲まれて育ってきたことは私の誇りです。また、市全体の串間への愛情が非常に強く、皆地元が大好きなことも自慢できるところです。
- ⑤ 都井岬というところには野生馬が生息しており、国の天然記念物に指定されています。そこで毎年8月下旬に行われる「火祭り」はとても幻想的で感動するお祭りです。また、恋ヶ浦の浜は全国でも屈指のサーフィンスポットで、多くの有名人も訪れています。小さな無人島である幸島（こうじま）には約100匹のサルが生息しており、このサルは串間市の特産物である甘藷（かんしょ）を洗って食べる、なかなかの知恵者です。
- ⑥ 宮崎といえばマンゴーやチキン南蛮、冷汁などが有名ですが、串間市では甘藷が本当においしいです。秋口になると、春日大社や東大寺付近で焼き芋を売っていますよね？それにもここ、宮崎県串間市でとれた甘藷が使われていたのには驚きました。それだけおいしいということだと思いますので是非一度食べてみてください。